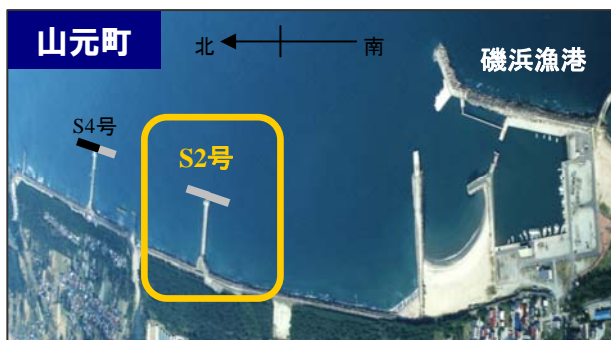


総合学習 in 中浜小学校

平成20年6月20日、山元町立中浜小学校6年生のみなさんが、山元海岸S2号ヘッドランドで総合学習を行いました。

仙台湾南部海岸インフォメーションセンターにて、どうして砂浜がなくなってきたか、ヘッドランド工事はどうやって行われるのか、などを海岸パネルを使って勉強した後で、実際に完成したS2号ヘッドランドの上を歩いて、ヘッド部先端まで行きました。



ヘッドランドの先端部分。ヘッドランドには、とても大きくて重いブロックを使っています。これは直接波を受けるヘッドランドが、台風などの高く強い波にも、ちゃんと耐えられるようにするためなんです。

自分より大きなブロックが並び光景に、みんな驚いた様子でした。



S2号ヘッドランドの付け根、南側の砂浜へ降りてみました。

この場所は以前、ヘッドランドの北側付け根部分のように砂がほとんど無い状態でした。なぜ南側にはこのように砂浜があるのかというと、昨年行った養浜工事で、他の場所から砂を運んできて、ヘッドランドで砂を沖へ逃げにくくして守っているからなんです。

みんな砂浜に降りると、砂に絵を描いたり、被覆ブロックの隙間にいるカニや貝などの生き物を捕まえたりして、元気に砂浜を楽しんでくれました。

S2号は完成したヘッドランドです。実際に完成したヘッドランドの姿を見て、将来のヘッドランド整備完成のイメージにつながっていただければと思います。



お願い!!!

総合学習の現場見学では全員ヘルメット・ライフジャケットを着用し、現場の安全管理体制を十分に確保して行ったものです。

工事現場は危険ですので、通常は無断で近寄ったり、立ち寄りたらないようご協力をお願いします。

